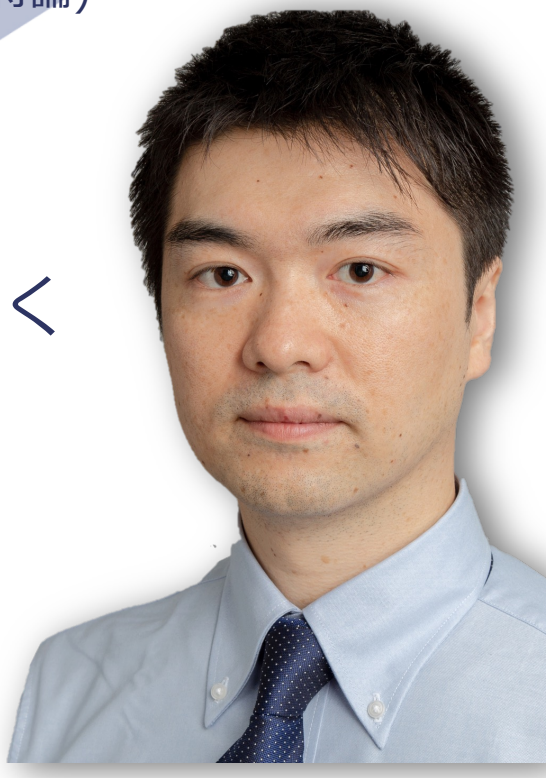
Institute of
SCIENCE TOKYO

高齢者歯科学分野 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工医療科学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)



義歯製作法は一つではない
～BPSって何？全部床義歯の歴史から紐解くBPSの位置付け～

講師　**松田謙一**　先生
医療法人社団ハイライフ
大阪梅田歯科医院 院長

日時：**2026年11月13日(金) 17:30-19:00**

場所：**D棟４階　歯学部特別講堂**

全部床義歯臨床はすでに、約100年の長い歴史を持ち、これまで先人たちによって多種多様な製作手法やコンセプトが考案されてきました。しかし現在の大学教育では、所属する教室の手法や、国家試験に則った一部の手法を学ぶにとどまり、臨床の選択肢は限られているいえます。 我が国で主に教育されている方法とは異なるものの、長らく注目されている「Biofunctional Prosthetic System（BPS）」とは、一体どのようなシステムであり、どのような歴史的位置付けにあるのでしょうか？ 本セミナーでは、「BPSって何？」という基礎的な疑問から出発し、全部床義歯製作の歴史的変遷と対比させながら、BPSが持つ生体機能的なコンセプトや臨床上のメリットを紐解いてみたいと思います。

担当：松崎真友子　matsuzaki.m.8fb9@m.isct.ac.jp
高齢者歯科学分野　(内線5583)